

2026年度 解体工事に関する事故情報⑦

2026年6月11日

公益社団法人全国解体工事業団体連合会
事務局

発生日時 2026年6月9日 午前8時ごろ

発生場所 大阪府堺市堺区匠町

状 況 堺市堺区匠町にある家電大手シャープの敷地内で「人がエレベーターの下敷きになっている」と119番通報があった。
大阪府警堺署と堺市消防局などによると、解体作業員の男性（62）が資材搬送用エレベーターと壁の間に倒れた状態で見つかり、その場で死亡が確認された。
男性は9日朝から数人でエレベーターの解体作業をしていた。かごの上に乗って作業をしていた際に、上から落ちてきた約10トンの重りとチェーンが男性に当たり、転落したとみられるという。
重りとチェーンはエレベーターを上下させるための部品で、何らかの原因でチェーンが切れ、落下したという。
シャープの広報担当者によると、事故があった建物は、2024年まで生産していた液晶パネルのガラスをつくっていた工場で、男性らは内部の改装のために設備の撤去をしていたとみられる。エレベーターは製造したガラスを運ぶための大型のものだったという。